

下水道局だより

未来に引き継ぐ下水道 vol.4

平成31年3月1日発行
下水道局
☎239-1030 FAX 239-1037

市民の皆さんに津市の下水道事業をもっと知っていただくため、課題や経営状況についてシリーズでお伝えしています。平成30年度は、汚水処理に必要な経費が使用料収入で賅えていない苦しい経営状況についてお伝えしてきました。今回は、これまでお伝えしてきた下水道事業について振り返ってお話します。

汚れた水をきれいにするために



下水道事業は、汚れた水をきれいにするための事業なんだけど、汚れた水を処理するためにはすごく費用がかかるんだよね。



汚水を処理したり、下水道管や処理場を維持管理したりするための費用が維持管理費。下水道の整備のために借り入れたお金を返済するための費用を資本費と言って、平成29年度で維持管理費が17億円、資本費が6億円で合わせて23億円も使ったんだ。



たしか、汚れた水をきれいにするための費用1㎡当たりの原価が177円なのに対して、使用料の1㎡当たりの単価が118円だから、汚れた水をきれいにする費用が賅えてなかったんだよね。



そうだったね。使用料が足りない分を賅うのに、下水道が使えない地域の人々の税金も使っているという話をしたよね。

平成29年度 汚水処理費 23億700万円

維持管理費	資本費
<ul style="list-style-type: none"> 汚水管、ポンプ場、処理場など 	<ul style="list-style-type: none"> 借入金の利子
人件費 1億9,200万円	1億7,300万円
委託料 3億7,400万円	
工事費・修繕費 1億2,400万円	<ul style="list-style-type: none"> 減価償却費
その他 2億6,600万円	4億6,400万円
<ul style="list-style-type: none"> 三重県への負担金 	
7億1,400万円	
計16億7,000万円	計6億3,700万円

平成29年度 汚水処理原価^{※1}の内訳

177円
(汚水処理費 23億700万円 ÷ 有収水量^{※2} 1,300万㎡)

維持管理費	資本費
128円 (維持管理費 16億7,000万円 ÷ 有収水量 1,300万㎡)	49円 (資本費 6億3,700万円 ÷ 有収水量 1,300万㎡)

※1 汚水処理原価1円未満切り捨て
※2 処理水量のうち不明水等を除いた使用料がかかっている水量

不足する下水道使用料



使用料が不足する分の16億円を税金に頼っていたんだよね。



そうなんだ。津市の人口で割ると年間1人当たり約5,800円の負担になるんだよ。



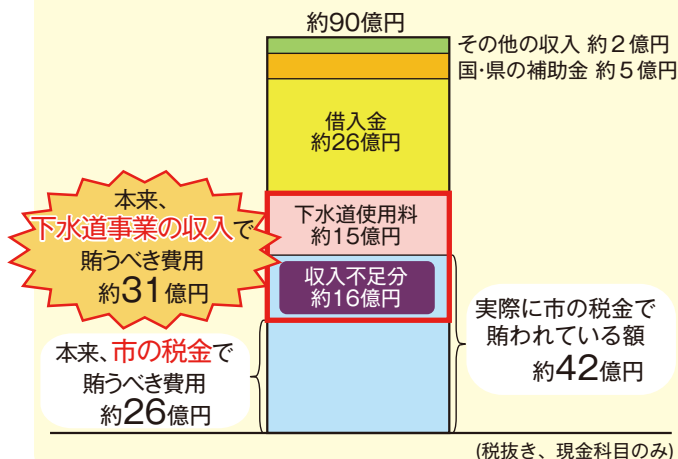
下水道が整備されていない地域の人でも年間で1人当たり約5,800円負担しているんだね。

それだけの税金が利用できれば、たくさんの事業ができるよね。





そうだね。ただ、津市の使用料単価は全国的にも低く、このことが大きな要因になっているんだ。

汚れた水をきれいにするための費用がどのように賅われているか (平成29年度実績)




汚水処理の費用を賄うためには

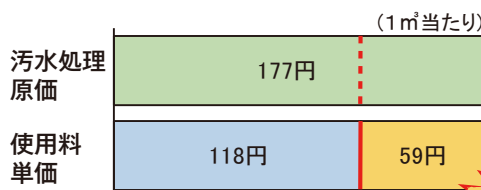
 今回の使用料は、どうやって決まったんだっ
たかな？

 平成18年1月の市町村合併のときに話し
合って決めただ。12年間変わっていないんだよ。


 そうだったね。

 汚水処理の費用が高くなっているのに、使
用料は変わってないから足りなくなっているん
だ。汚れた水をきれいにするための費用の原価が
177円で使用料の単価は118円なんだよ。

汚水処理原価と使用料単価の比較 (平成29年度決算値)




汚水処理原価に対し
使用料単価が
不足する額


 この不足分の59円を税金で賄っているん
だよ。平成29年度で必要な使用料の単価が177
円ってことは、つまり、適正な下水道使用料の単
価は177円なんだね。

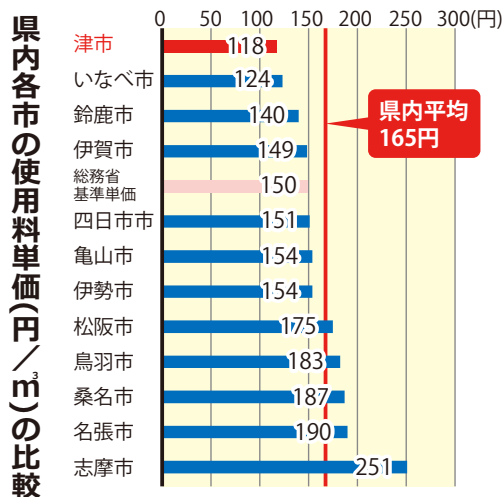
他市との比較(使用料単価)

 今後適正な使用料の単価はどんどん高くな
る見込みなんだよ。

 それじゃあ、そのたびに見直しが必要だね。


 前にも見てもらった他市の状況をもう一度
比べてみて。

 県内の市で使用料の単価を比較すると国の
適正な使用料単価1㎡当たり150円以上を超えて
いる市が多いよね。こうして比べると、やっぱり
津市は安いね。

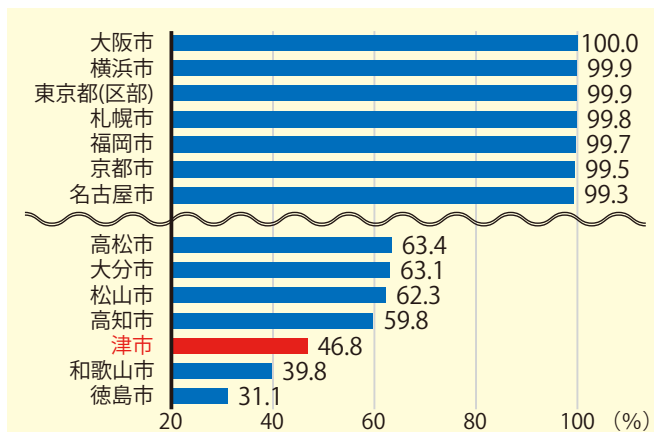


平成29年度決算数値(使用料収入÷有収水量)より


他市との比較(普及率)


 津市の普及率は46.8%で全国的に見ても低
くて、県庁所在地で下から3番目なんだ。

県庁所在地 下水道処理人口普及率 (平成29年度末)




出典：国土交通省報道資料(小数点第2位四捨五入)

 だから、これからも整備が必要だし、その
ためにお金も必要なんだね。

 適正な下水道使用料を考えて、健全に経営
できるようにしないといけないんだよ。

津市の汚水処理事業は、今まで話した下水道事
業のほかにも、津市が管理する市営浄化槽事業、
共同汚水処理施設事業、農業集落排水事業などが
あり、津市の汚水処理をしているんだよ。

 汚れた水を処理する方法が下水道以外にも
あるの？

 そうなんだ。それじゃあ次回は、下水道事
業とは別の汚水処理事業についてお話しするね。